

令和元年度森林・環境基金事業について(報告)

平成30年度事業の決算額が確定したことに伴い、次の事業について9月補正予算による対応を予定しています。

○環境保全林整備事業

- ・目標値である2,600haを達成するため、約8千万円を増額して対応する予定。

区 分	当初 (繰越含む)	補正後 (案)	増 減
事業量	2,331.23ha	2,600ha	268.77ha
事業費	461,460 千円	542,160 千円	80,700 千円

○里山林整備事業

- ・当初予算では、地域からの要望が高い危険木除去に十分対応できなかったため、約1億4千万円を増額して対応する予定。

区 分		当初	補正後 (案)	増 減
事業量	里山林整備面積	263ha	382.55ha	119.55ha
	危険木除去件数	49 件	134 件	85 件
	施設改修	9 箇所	9 箇所	—
事業費		200,000 千円	341,588 千円	141,588 千円

○野生鳥獣害保護管理推進事業

- ・ニホンジカの生息が拡大している地域等で農作物被害が拡大し、捕獲強化が必要となったことから、銃猟により被害防止捕獲に従事する職員3名を追加育成し、また、シカの捕獲数を925頭増加するため、1,468万円を増額して対応する予定。

区 分	当初計画	補正後 (案)	増 減
野生鳥獣保護管理推進事業費	120,000 千円	134,675 千円	14,675 千円

○河川魚道の機能回復事業

- ・漁協及び専門家との調整の結果、十分な機能回復が見込まれる工法を採択するため、1,690万円を増額して対応する予定。

区 分	当初計画	補正後 (案)	増 減
内水面振興施設整備事業費	20,000 千円	36,900 千円	16,900 千円